

やさしくかしくたくましく

野沢小学校 学校だより No.7

令和6年11月29日

学校長 石川政好

TEL 0267-62-0109

最高の修学旅行！！

11月11・12日に6年生88名全員で東京方面へ修学旅行に行ってきました。SMALL WORLDS・チームラボプラネッツから始まり、国会議事堂・ユニセフハウス・東京タワー・鎌倉大仏・鶴岡八幡宮を見学し、最後はTBS赤坂シアターにて舞台『ハリー・ポッター』を観劇しました。「学びたいこと」「行きたい場所」を子どもたちから募って旅行の計画を立てたこともあり、大変充実した2日間となりました。

国会議事堂見学の日は、首相指名選挙が行われた臨時国会開催のため、国会内部を見学することはできませんでしたが、日本が動いていく雰囲気を感じることができ、大変貴重な経験となりました。また、佐久を「第二の心のふるさと」としている渋沢栄一さんの命日が11月11日のため、東京タワーが渋沢カラー（藍色）にライトアップされていました。

6年生は、修学旅行のスローガンに『協力』を掲げ、友達と協力しながら事前の準備や学習を進めてきました。修学旅行では、自分たちでしおりを見て行動し、お互いに声をかけながら集合時間やマナーを守って行動する姿があり、大きな成長を感じました。TBS赤坂シアターに向かう途中、交通渋滞がありましたが、朝から早めに行動して鎌倉を出発する時刻を早められたことが功を奏し、『ハリー・ポッター』開演時刻前に到着することができました。

帰りのバス内では「最高の修学旅行になりました！ありがとうございました！！」と、子どもから挨拶があり、自分たちで創り上げた修学旅行が最高の思い出になったことが何より嬉しく思います。



大盛況！野沢フェスティバル



PTA企画部のみなさんが中心となって開催された野沢フェスティバルでは、たくさん子どもたちから笑顔があふれていました。出店したクラスのブースでは、長い行列ができていたり開始20分ほどで完売する商品があったりと、日頃の学習・活動に対する多くの方からのフィードバックを受け取れる貴重な機会となりました。

「野沢フェスティバルで〇〇したい！」という子どもたちの思いは、生活科や総合的な学習の時間における活動の目標や目的となるため、より主体的な活動を生み出すきっかけとして、大変ありがたいです。保護者や地域のみなさんと連携して子どもたちを育てていく大変貴重な機会となりました。ご協力ありがとうございました。



野沢小のよいところ「あいさつ」を続けよう（校長講話）

校長講話で、「言葉は心を伝える」という話をしました。夏休みに地域の方から聞いたことを子どもたちに伝え、あいさつについて考えてもらいました。

夏休みに、地域の方からこんなお話を聞きました。

あるお父さんと小さな女の子が横断歩道を渡っていました。私は、急いでお家に帰りたいたいと思いつつも渡り終わるのを待っていました。もう一台、道路を曲がろうとしている車があり、運転手さんは、「早くしてよー」と思っているのか、少し怒っているような顔で待っていました。女の子は、道路を渡り終わると車の方を振り返り、「ありがとうございました!」と頭を下げました。私は「嬉しいな。止まってよかったな。」と、思いました。止まっていたもう一台の車の怒った顔をしていた運転手さんの顔を見ると、ニコニコとした笑顔に変わっていました。

地域の別の方からも同じように、『野沢小の子が横断歩道を渡った後に振り返って「ありがとうございました」と、頭を下げてあいさつをしてくれて、とても嬉しかった』というお話をお聞きしました。言葉は「言霊（ことだま）」とあって、言葉やあいさつは心を伝えるものだと思います。是非、野沢小学校のよいところの一つである「あいさつ」をこれからも続けていってほしいと思います。



ゴールネットを寄贈していただきました

「有限会社三國」代表取締役 有坂様より、サッカーゴールネットを寄贈していただきました。11月27日に有坂様と八十二銀行野沢支店長様をお迎えし、贈呈式が行われました。

これは、八十二銀行が企業より受け取る引き受け手数料の一部を割引し、その企業が指定する学校や施設に学校用品を寄贈いただくというものです。有坂様より、地域社会貢献として、この野沢小学校を選んでいただき、サッカーゴールネットをいただきました。

みなさんご存じのように、野沢小のサッカーゴールネットはボールが通過してしまうような穴がいくつも空いています。毎年、PTA作業で保護者のみなさんにネットの補修をしてもらいながら使ってきました。予算の関係で、新しく購入することができずに困っていたため、この度寄贈していただき、大変感謝しております。三國の有坂様、八十二銀行様、ありがとうございました。



読書月間は12月20日まで

図書館の廊下で「先生のおすすめの本」を紹介しています。多くの子どもがおすすめの本を手にして読んでいる姿があります。子どもたちの読書の幅が広がるきっかけになってほしいという願いを込めながら、本を選び、紹介カードを作成しました。是非、たくさんのお本を手にとって読んでほしいと思います。

